



家庭教育支援の 取組

第2回 松江市主催親楽「おしゃべり広場」を開催しました！

10月6日(日)に松江市市民活動センター(STIC)で今年2回目となる「おしゃべり広場」を開催しました。当日は、1名の欠席がありましたが、6名の参加者の方に「親楽プログラム」を体験してもらい、子育てについての喜びや悩みをたっぷり交流することができました。

このおしゃべり広場は、普段保育園や小学校などが主催する「親楽」に触れることがない親御さんにも「親楽」を体験してもらうために、松江市教育委員会が主催するものです。「親楽という言葉は知っているけど、どんなものか分からない。」「親楽を味わってみたい。」「子育てについて不安なことがある。」「親同士のつながりをつくりたい。」といった方には是非知って体験してほしいプログラムです。

今年度のチラシ



ワークの様子
【ランキング】と【ラベルワーク】で
たっぷり交流！



託児もできるので
安心しておしゃべりできました！



親楽の活用方法を紹介します

以下はこれまでに親楽の依頼を受け、
親楽ファシリテーターを派遣している
ところです。

- ・小中学校PTA
- ・保育所(園)保護者会
- ・子育てサークル
- ・市PTA連合会
- ・公民館・企業
- ・NPO法人

等

入学前説明会で『親楽』

- ねらい
初対面の保護者さんどうしをつなぐ。
 - テーマ
「わが子への関わりで大切にしたいこと」
 - 内容
自分の考え【例えば：あいさつをする・靴をそろえるなど】
をカードに書き、みなさんと意見交換をする。
- 《参加者の気づき》
- ☑来年、少ししゃべったことのある保護者さんがいて安心。
 - ☑同じ考えの方がいてうれしい！または、その考え方がいいな。

親楽 HP



こどもたちが地域を支える取組 生馬っ子まつりでこどもも大人も感動！

10月26日(土)に生馬小学校で「生馬っ子まつり」が開催されました。3年間続けた「生馬行燈」の取組に、さらに生馬小5・6年生のこどもたちの『やりたい!』を形にする取組としてこの祭りが開催されました。当日は、小学生が主役の出店や、松江清心養護学校卒業生によるカフェコーナー、松江高専生や松江一中生協力のもと「生馬行燈」と盛りだくさんの内容でした。

この祭りに向けて生馬青少年を育てる会では、春から生馬小5・6年生に対して特別授業を行い、こどもたちの『やりたい!』を引き出し、叶えるために伴走・支援を重ねられてきたそうです。地域を盛り上げる存在として成長していくこどもたちとともに、大人も存分に楽しみ感動している様子が印象的でした。



がんばる
こどもたち



楽しむ大人
ダブルひとしさん



「ふるさと教育」を広げる取組 大口市の6年生との交流

11月9日(土)に姉妹都市の愛知県大口市から12名の小学6年生が松江にやって来ました。そして12月に大口市を訪問する予定の市内小学6年生19名と歓迎セレモニーや名刺交換、仲間づくりゲームなどをして交流しました。その後、一緒に松江歴史館や松江城の見学を行い、交流を深めるとともに松江の良さを体感してもらいました。

松江市の6年生は、当日午前中の事前説明会で初めて出会いましたが、すぐに仲良くなり、12月の訪問や午後の交流会の準備・役割分担を積極的に話し合っていました。12月の大口市訪問が更に楽しみになったようです。



お問い合わせ先

生涯学習課 (川神 拓人)

TEL 55-5288

FAX 55-5543

E-mail: s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課

学び推進係 (林 和博)

TEL 55-5341

FAX 55-5251

E-mail: manabi@city.matsue.lg.jp



バックナンバー
はこちらから

お気軽にご連絡ください！